

特定領域研究「フラストレーションが創る新しい物性」平成22年度立ち上げ全体会議
プログラム

2010年4月21日版

5月10日(月)

セッション1 (座長: 前川 寛)

- 13:00 ~ 13:10 川村 光 (大阪大学 大学院理学研究科)
はじめに
- 13:10 ~ 13:35 鹿野田 一司 (東京大学 大学院工学系研究科)
有機スピントラストレーション系のモット転移
- 13:35 ~ 14:00 石原 純夫 (東北大学 大学院理学研究科)
ダイマーモット絶縁体と分極揺らぎ
- 14:00 ~ 14:25 中辻 知 (東京大学 物性研究所)
Pr 近藤格子系における近藤効果とフラストレーション
- 14:25 ~ 14:50 加倉井 和久 (独立行政法人日本原子力研究開発機構)
偏極中性子による複雑磁気構造の研究
- 14:50 ~ 15:15 藤山 茂樹 (独立行政法人理化学研究所)
共鳴磁気 X 線散漫散乱を用いたイリジウムパイロクロアのスピントラストレーション
- 15:15 ~ 15:45 coffee break

セッション2 (座長: 有馬 孝尚)

- 15:45 ~ 16:10 十倉 好紀 (東京大学 大学院工学系研究科)
らせん磁性体のエレクトロマグノン
- 16:10 ~ 16:35 安井 幸夫 (名古屋大学 大学院理学研究科)
量子スピントラストレーションが引き起こすマルチフェロイック相の新奇物性の探索
- 16:35 ~ 17:00 野田 幸男 (東北大学 多元物質科学研究所)
 $\text{YMn}^{4+}(\text{Mn}_{1-x}\text{Ga}_x)^{3+}\text{O}_5$ における磁気相互作用の選択的希釈化と構造変化
- 17:00 ~ 17:25 勝藤 拓郎 (早稲田大学 理工学術院)
V 酸化物における三量体相転移
- 17:25 ~ 17:50 岡本 佳比古 (東京大学 物性研究所)
フラストレーション遍歴電子反強磁性体 “ $\text{YMn}_2\text{Zn}_{20}$ ” における重い電子状態

5月11日(火)

セッション3 (座長: 川村 光)

- 9:20 ~ 9:45 坂井 徹 (独立行政法人日本原子力研究開発機構)
カゴメ格子反強磁性体における新奇な異常量子現象の理論的・数値的研究
- 9:45 ~ 10:10 河野 昌仙 (独立行政法人物質・材料研究機構)
異方的2次元フラストレーション磁性体の有限温度の性質
- 10:10 ~ 10:35 初貝 安弘 (筑波大学 大学院数理物質科学研究科)
フラストレーションとバルクエッジ対応

10:35 ~ 11:05 coffee break

セッション4 (座長: 松浦 基浩)

- 11:05 ~ 11:15 大和田 謙二 (独立行政法人日本原子力研究開発機構)
リラクサー班の新体制について
- 11:15 ~ 11:40 松浦 直人 (東北大学 金属材料研究所)
中性子スピンエコー法によるリラクサーPMN-30%PT の格子ダイナミクス
- 11:40 ~ 12:05 左右田 稔 (大阪大学 基礎工学研究科)
(1-x)BiFeO₃ - xBaTiO₃におけるリラクサー的誘電性と磁気秩序の関係
- 12:05 ~ 12:30 東 正樹 (京都大学 化学研究所)
菱面体晶-正方晶固溶体 BiFeO₃-BiCoO₃系におけるMPBの可能性
- 12:30 ~ 13:30 lunch

セッション5 (座長: 陰山 洋)

- 13:30 ~ 13:55 真中 浩貴 (鹿児島大学 大学院理工学研究科)
三角スピントラップにおける新奇な磁気状態の解明
- 13:55 ~ 14:20 益田 隆嗣 (東京大学 物性研究所)
正三角スピントラップ CsCrF₄ の中性子散乱
- 14:20 ~ 14:45 菊池 彦光 (福井大学 大学院工学研究科)
新しいフラストレート格子磁性体の探索
- 14:45 ~ 15:10 細越 裕子 (大阪府立大学 大学院理学系研究科)
有機磁性体による幾何学的スピントラッピングの創出と量子効果
- 15:10 ~ 15:35 富安 啓輔 (東北大学 大学院理学研究科)
幾何学的フラストレート系におけるスピントラッピングと格子振動の中性子非弾性散乱研究
- 15:35 ~ 16:05 coffee break

セッション6 (座長: 高山 一)

- 16:05 ~ 16:30 木村 剛 (大阪大学 基礎工学研究科)
イルメナイト型酸化物における磁場中誘電特性および電気磁気効果
- 16:30 ~ 16:55 吉野 元 (大阪大学 大学院理学研究科)
フラストレートしたジョセフソン接合配列における乱れた磁束固体とそのスライディングおよびジャミング
- 16:55 ~ 17:20 小野瀬 佳文 (東京大学 大学院工学系研究科)
B2O 構造を有する遷移金属化合物におけるスカーミオン格子と異常ホール効果
- 17:20 ~ 17:45 小野田 繁樹 (独立行政法人理化学研究所)
スカーミオンの自発的格子形成と準古典輸送理論
- 18:00 ~ 20:00 懇親会 (広沢クラブ 2階、会議室)

5月12日(水)

セッション7 (座長: 大和田 謙二)

- 9:20 ~ 9:45 鄭 旭光 (佐賀大学 工学系研究科)
特異量子磁性を示した新奇 d 電子系物質 $M_2(OH)_3X$ の単結晶成長と
磁気構造決定
- 9:45 ~ 10:10 前川 寛 (京都大学 大学院人間・環境学研究科)
パイロクロア格子・三角格子量子スピン反強磁性体のフラストレート磁性
- 10:10 ~ 10:35 中澤 康浩 (大阪大学 大学院理学研究科)
新奇なスピン液体相を形成する分子性化合物の熱的性質
- 10:35 ~ 11:05 coffee break

セッション8 (座長: 網代 芳民)

- 11:05 ~ 11:30 伊藤 正行 (名古屋大学 大学院理学研究科)
NMR によるフラストレートしたスピン・電荷・軌道結合系の電子状態の解明
- 11:30 ~ 12:55 吉田 誠 (東京大学 物性研究所)
Volborthite における2種類のスピン状態の共存
- 11:55 ~ 12:20 門脇 広明 (首都大学東京 理工学研究科)
フラストレート系におけるトポロジカルな励起の研究: 現状と今後の計画
- 12:20 ~ 13:20 lunch

セッション9 (座長: 常次 宏一)

- 13:20 ~ 13:45 永長 直人 (東京大学 大学院工学系研究科)
マルチフェロイック物質のスピン動力学シミュレーション
- 13:45 ~ 14:10 桃井 勉 (独立行政法人理化学研究所)
低次元フラストレート磁性体におけるスピンネマティック状態と動的観測量
- 14:10 ~ 14:35 堀田 知佐 (京都産業大学 理学部)
異方的三角格子における電荷のフラストレーション
- 14:35 ~ 15:00 求 幸年 (東京大学 大学院工学系研究科)
フラストレーションのある強相関電子系における相競合: これまでの成果と
今後の研究計画
- 15:00 ~ 15:10 川村 光 (大阪大学 大学院理学研究科)
おわりに

講演時間: 25分 (質疑応答5分を含む)